



# THE JAPAN CENTER *for* MICHIGAN UNIVERSITIES

ミシガン州立大学連合日本センター（愛称：JCMU）

滋賀県彦根市に位置する国際教育交流の拠点JCMU

JCMU“国内留学”など紹介しています。





美しいキャンパス (ミシガン州立大学)

**1** | CENTRAL MICHIGAN UNIVERSITY  
セントラル・ミシガン大学



**2** | EASTERN MICHIGAN UNIVERSITY  
イースタン・ミシガン大学



**3** | FERRIS STATE UNIVERSITY  
フェリス州立大学



**4** | GRAND VALLEY STATE UNIVERSITY  
グランド・バレー州立大学



**5** | LAKE SUPERIOR STATE UNIVERSITY  
レイク・スベリオル州立大学



**6** | MICHIGAN STATE UNIVERSITY  
ミシガン州立大学



**7** | MICHIGAN TECHNOLOGICAL UNIVERSITY  
ミシガン工科大学



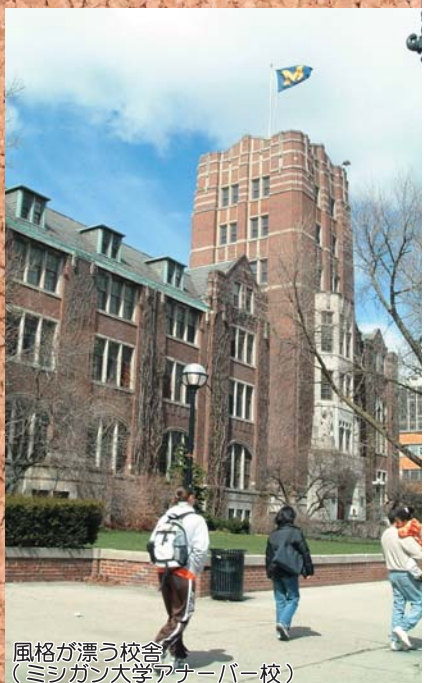
The Fifteen Public Universities in Michigan  
ミシガン州 15 州立大学



**8** | NORTHERN MICHIGAN UNIVERSITY  
ノーザン・ミシガン大学



**9** | OAKLAND UNIVERSITY  
オークランド大学



風格が漂う校舎 (ミシガン大学アナーバー校)

**10** | SAGINAW VALLEY STATE UNIVERSITY  
サギノー・バレー州立大学



**11** | UNIVERSITY OF MICHIGAN - ANN ARBOR  
ミシガン大学アナーバー校



**12** | UNIVERSITY OF MICHIGAN - DEARBORN  
ミシガン大学ディアボーン校



**13** | UNIVERSITY OF MICHIGAN - FLINT  
ミシガン大学フリント校



人気の大学スポーツ

**14** | WAYNE STATE UNIVERSITY  
ウエイン州立大学



**15** | WESTERN MICHIGAN UNIVERSITY  
ウエスタン・ミシガン大学



## ミシガン州

~THE GREAT LAKES STATE~

ミシガン州は、五大湖のうちスベリオル、ヒューロン、エリー、ミシガンの4つの湖に囲まれ、The Great Lakes State(大きな湖の州)という別名を有しています。カナダと国境を接し、陸地の面積が日本の約半分という広大な州です。州都はランシング市で、人口は約988万人(全米第8位)です。豊富な水資源を利用した農業、豊かな自然を活かしたレジャー産業などが盛んです。



リトルトラバースペイの灯台



秋を彩る街角のパンプキン



マキノアイランドのライラックフェスティバル



純白の尖塔が美しい州議事堂

## 彦根・滋賀

~豊かな歴史と文化~

日本最大の湖・びわ湖を有する滋賀県は湖国とも呼ばれ、水と緑と自然に恵まれたところです。日本のほぼ中央に位置し、古くから文化的、経済的にも重要な位置を占め、歴史的文化遺産も豊富です。

当センターのある彦根市は、安土桃山時代に石田三成によって築かれ、近世においては井伊家三十五万石の城下町として栄え、その歴史を今なお色濃く映し出しています。

〔写真提供：(社)びわこビジターズビューロー〕



国宝 彦根城



夢京橋キャッスルロード



琵琶湖岸

### 住所&お問合せ先

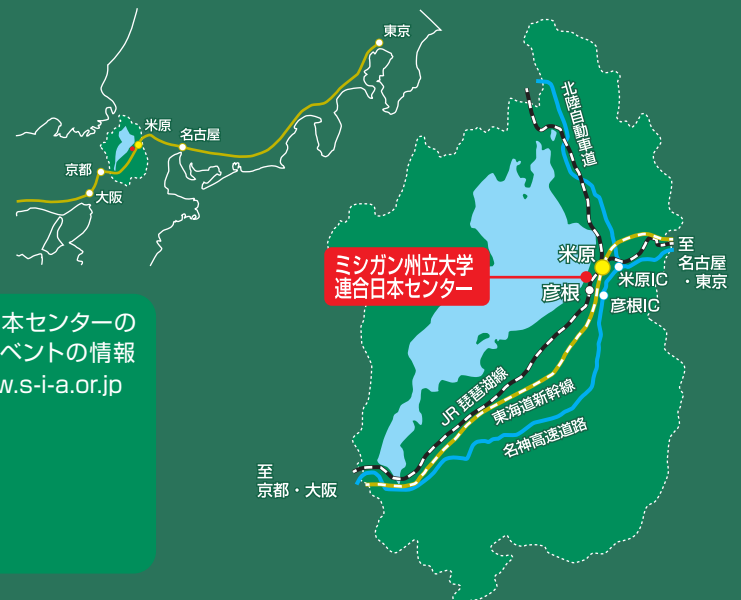
#### ミシガン州立大学連合日本センター内 公益財団法人 滋賀県国際協会彦根事務所

〒522-0002 滋賀県彦根市松原町 1435-86  
TEL: 0749-26-3400 Fax: 0749-24-9356  
E-mail: [sifah@mx.bw.dream.jp](mailto:sifah@mx.bw.dream.jp)  
URL: <http://www.jcmu.net> (「ミシガン日本センター」で検索)

公益財団法人 滋賀県国際協会は、ミシガン州立大学連合日本センターのプログラムを支援しています。当協会のホームページでは、各種イベントの情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。 URL: <http://www.s-i-a.or.jp>

#### 公益財団法人 滋賀県国際協会事務局

〒520-0801 大津市におの浜1丁目1-20 ピアザ淡海2階  
TEL: 077-526-0931(一般) Fax: 077-510-0601  
TEL: 077-523-5646(外国人相談窓口専用)



## 滋賀とミシガン ～ 友情の絆 ～

滋賀県とアメリカ・ミシガン州は湖を縁に1968年に姉妹提携を結び、今日まで、親善使節団の受入および派遣、教員交流、高校生相互派遣など、活発な国際交流活動を行っています。

## 画期的な国際交流事業 ～ ミシガン州立大学連合日本センター(愛称:JCMU) ～

ミシガン州立大学連合日本センターは、滋賀県とミシガン州との姉妹提携20周年を記念して、1989年に設立されました。このセンターの目的は次のとおりです。

1. 日米両国、とくに滋賀県とミシガン州のさらなる友好関係の発展に寄与する。
2. 双方の人々が共に学習・研究する場を通じて、語学、文化、習慣などについて相互の理解と認識を深める。
3. 広く地域に開かれた国際教育交流の拠点とする。

当センターの施設管理は滋賀県が、教育・研究はミシガン州の15の州立大学の連合があたり、地域の協力も得ながら、これまでに例のない画期的な国際交流・国際教育事業を行っています。



### 日本語・日本文化/社会プログラム

## ～日本語を学んで地域と交流～

ミシガン州内にある15の州立大学等に在籍する学生を対象とするプログラムです。修了すると、それぞれの所属大学から単位が授与されます。(修了者実績 2,500名以上)

## Japanese Program



### ●アカデミックプログラム【9～4月】

このプログラムは、秋学期(9月～12月)と春学期(1月～4月)の2学期で構成されています。

必須科目である日本語の講義は午前中に行われ、午後には選択科目として、学生交換協定を締結している滋賀県立大学や滋賀大学での日本の文化や社会に関する講義などが行われます。また、文化活動、日本語発表会、フィールドトリップ、小学校訪問といった活動も実施しています。さらに、希望する学生を対象に、インターンシップやホームステイのプログラムを、地域の方々の協力を得ながら実施しています。



小学校訪問



### ●特別プログラム【5月～8月】

日本の文化や社会に関する専門的な講義とフィールドトリップを行う短期プログラムや、看護学プログラム、環境学プログラム、サマーインターンシッププログラムなど、特定の目的を持った特別プログラムを実施しています。



ホストファミリーとともに



フィールドトリップ

### ●夏期日本語集中講座【6～8月】

上記アカデミックプログラムの一学期分の日本語講座履修内容を、集中的に9週間で学習する講座です。

文化活動やフィールドトリップのほか、小学校訪問やホームステイプログラムなど、地域との交流も行っています。



修了式

## 学生交換協定

### ～ 日米大学生が学術交流 ～

当センターは、2003年に滋賀大学および滋賀県立大学との間で、それぞれ学生交換協定を結びました。

この協定に基づき、アカデミックプログラムの留学生は、各大学が指定した授業を、日本人の学生とともに受講できます。また、滋賀県立大学では環境科学分野において、留学生がインターンとして研究に参加させていただき取り組みも行われており、今後の発展が期待されています。

#### 滋賀県立大学でのインターンシップ



環境生態学科

機械システム工学科

一方、滋賀大学および滋賀県立大学に在籍する学生で、それぞれの大学から推薦を受けた学生は、ミシガン州にある15の州立大学のいずれかに留学することができます。

## 英語プログラム

### ～ 日本にいながら留学体験 ～

## English Program

アメリカなどから来日した講師による英語講座を開講しています。講師はいずれもネイティブスピーカーで、英語を母国語としない人への教授方法について高い専門性を有しており、日本人への指導経験も豊富です。

留学生との交流  
観光地への小旅行も▶



英語プログラム授業風景

#### ●講座内容

講座では、英語によるコミュニケーション能力の向上に重点を置いています。視聴覚教材を活用した授業、アメリカの文化や社会事情の紹介、グループレッスンや留学生を交えての活動など様々で、アメリカの語学学校で学ぶのと同様の体験ができる全国でも珍しいプログラムです。

(受講者実績 4,500名以上)



ルームメイトとともに



子ども英語講座  
自然に英語を学びます

#### ●留学生との交流

教室外では、当センターで日本語を学ぶ留学生との交流を通して、授業で学んだ英語を実際に使い、異文化をより深く理解することができます。

留学生とお互いの語学力向上を目指すカンパセーション・パートナー制度や付属の宿舎(学生アパート)でアメリカからの留学生と一緒に生活しながら受講できる制度も、英語プログラムの大きな魅力です。



カンパセーションパートナー  
お互いに語学力向上を目指します



高校生と留学生の交流  
アメリカの大学生活についての質問も

#### ●JCMU “国内留学”

県内はじめ国内大学の国際センターや学部学科と提携し、宿舎に宿泊し集中的に英語力を身につけるプログラムです。(単位取得には派遣大学の単位認定が必要)

アメリカの最新情報や留学生たちの様々な考えにも直接触れることができ、英語実践力の向上や留学に匹敵する最適な環境が整っています。

#### ●講座の種類

- ◇ 春・秋・冬季英語講座
- ◇ 夏季短期集中英語講座
- ◇ 高校生英語講座
- ◇ 教員英語講座
- ◇ 企業等英語講座
- ◇ 子ども英語講座
- ◇ 大学英語講座 等

## 恵まれた施設

### ～ 充実した 学習環境 ～

当センターは、琵琶湖畔に建てられた二つの建物(センター棟と宿舎棟)で構成されています。

センター棟には、教室、IT学習室、図書室、交流サロン(アップルホール)、和室、会議室などがあり、地域の国際交流事業などにも活用しています。

宿舎棟には2名1組で利用する学生アパートがあります。日米の学生が共同生活を通じて相互理解を深めるなど、貴重な体験をすることができます。また、ゲストルーム、教官のアパートの他、コンピュータールーム、トレーニングジムも完備しています。



交流サロン(アップルホール)



図書室からの眺め  
美しい日本庭園と琵琶湖が一望できます



茶道や琴を学ぶ和室

## 地域交流

### ～ 多文化共生の地域づくりに向けて ～

当センターでは、異文化理解の促進、多文化共生の地域づくりのため、公開講座や留学生との交流会などを実施しています。また、留学生による地域の学校訪問や英語スピーチコンテスト、中高生の総合学習支援など、地域に開かれたさまざまな活動を通じて地域の国際化に貢献しています。



◀留学生と地域の方が互いにインタビュー

留学生が  
地域の子供たちをもてなす  
ハロウィン・パーティー▶



『ミシガン・カップ』  
高校生英語スピーチコンテスト



小学生との交流会



異文化について学ぶ公開講座